

MMMT: Monday Morning Manabi Time!



MMMT: Monday Morning Manabi Time!

1. オープニング(導入)

2. ボディ(本論)

- 研修転移
- 研修評価
- OJT 等

3. クロージング(結び)

●教育学における「学習転移 Transfer of Learning」

学校 → 社会（形式陶冶・遠転移）

先知後行（せんちこうこう） 朱子学

●企業研修における「研修転移 Transfer of Training」

研修 → 職場（実質陶冶・近転移）

（Knowing） （Doing）

知行合一（ちこうごういつ） 陽明学

伊與田（2008）『己を修め人を治める道～「大学」を味読する』



東洋の古典を通じて、考えていきたいこと

M M M T

- 徳と才
- 本学と末学
-

「徳は本なり、才は末なり」

- ・今日一般には、才は、才能、才幹、才知ほどの意味で、徳は、徳性、徳望、人望などの意味で用いられている。
- ・安岡教学の要諦となる所は「人を知る」ことに尽きる。またその機要となる所は「才、徳の分を審らかにし、小人、君子の別を明らかにする」ことであつた。

『安岡正篤「光明蔵」を読む』荒井桂(2012)

- ・「徳は本なり、財は末なり」この考え方は「大学」のみならず、東洋思想の根源をなすもの。
- ・財は、貝に「才」がついている。この「才」というのは「働き」という意味。
- ・才能ある人を、人材、人財という。「やり手」
- ・単なる才能ある人を人物とは言わない。人物の裏には、必ず徳がある。
- ・人間には「徳」と「才」の両方が大切。
- ・才よりも徳の優れた人を「君子」といい、徳よりも才のほうが優れている人を「小人」という。
- ・自分より他人を大切にすることを「君子」といい、自分を中心に動く人を「小人」という。
- ・徳も才も両方ともに優れていながら、なお徳のほうが才よりも優れている人は「大人」「人物」「賢」という。
- ・同じく徳も才も優れているが、才のほうが徳よりもなお優れている人を「人才（人材）」という。
- ・逆に徳も才も少ないけれど、徳のほうがちょっと優れている人を「賢」に対して「愚」という。

『己を修め人を治める道～「大学」を味読する』伊與田覺(2008)

徳と才

M M M T



王 欣太(著)李 學仁 (原著)(2005)
『蒼天航路』文庫版15巻 講談社





王 欣太(著)李 學仁 (原著)(2004)『蒼
天航路』文庫版13巻 講談社

- ・人間を、才と徳とに分ける。
- ・才は、徳に及ばぬ。
- ・才が徳より勝っておるタイプの人間は、小人。
徳が才より勝っておる型の人間を、君子という。
- ・褒美には二つある。才人には、賞。徳ある人には、地位。
- ・小人の才子を用いるには、よほど腕に覚えがないと。
- ・できた人は、成功したときよりも
むしろ失敗のときの始末のほうが立派である。

『先哲が説く指導者の条件～「水雲問答」「熊沢蕃山語録」に学ぶ』 安岡正篤(1998、2005)



- ・巧言令色：小人（才が徳に勝った人）
剛毅朴訥：君子（徳が才に勝っている人）
- ・聖人：徳あり、才あり 君子：徳＞才
小人：徳＜才 愚人：徳なし、才なし

『論語と経営』柳橋由雄（1998）

徳



君子

聖賢

愚人

小人



才

徳



君子
(できた人)

聖賢

愚人

小人
(できる人)



才

徳



君子
(できた人)

聖賢

愚人

小人
(できる人)



才

MMMT: Monday Morning Manabi Time!

1. オープニング(導入)

2. ボディ(本論)

- 研修転移
- 研修評価
- OJT 等

3. クロージング(結び)

MMMT: Monday Morning Manabi Time!

